

狭山市立中央中学校

職場体験



第1学年

特色

- 職場体験とは、生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動である。この活動を通して、望ましい勤労観・職業観の育成、働くことの意義の理解、進路意識の伸長等を目指している。本校では第1学年の生徒を対象に3日間の職場体験学習を行っている。

生徒の感想

- 社会のルールやマナー、働くことの大変さ、素晴らしさを学ぶことができました。普段の学校生活では学べないことが知れました。
- この体験を通して、人の役に立ちたいという思いが芽生えました。
- 時間厳守・挨拶・礼儀正しくなどこれからの生活に役立てられることを学びました。
- 保育士の仕事は体力的にも精神的にも大変なことが分かった。

成果

- 社会的なルールやマナーの大切さや必要性が実感できた。
- 地域や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つことができた。
- 異世代間も含めたコミュニケーション能力の向上が図れた。
- 働くことの大変さや素晴らしさを実感することができた。